

絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令の一部を改正する政令案の概要（国際希少野生動植物種の指定等）

1. 改正の背景

- 絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（平成4年法律第75号。以下、「法」という。）では、国際的に協力して種の保存を図ることとされている絶滅のおそれのある野生動植物の種（国内希少野生動植物種を除く。）を絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令（平成5年政令第17号。以下、「施行令」という。）により国際希少野生動植物種として指定し、その譲渡し等について規制している。
- 令和7年11月～12月にかけて、ウズベキスタン共和国のサマルカンドにおいて、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約」（以下、「ワシントン条約」という。）第20回締約国会議が開催され、ワシントン条約の附属書が改正（令和8年3月5日発効）されたことに伴い、施行令を改正し、国際希少野生動植物種の追加及び削除等を行うこととする。
- また、先般のワシントン条約の附属書改正（令和5年2月23日発効）以降に、附属書に掲載されている種について、分類に関する知見の蓄積に合わせて、種の学名変更等がなされたことから、附属書に準じて指定されている国際希少野生動植物種の分類、学名及び和名を見直すとともに、施行令別表について必要な修正を行うこととする。

2. 改正の概要

- 国際希少野生動植物種の追加及び削除等（施行令別表第2の表2）
ワシントン条約附属書Ⅰの改正及び分類に関する知見の蓄積を踏まえ、施行令を以下のとおり改正することとする（別紙1参照）。
 - ① 新たに附属書Ⅰに掲載された19種（属を含む。）を国際希少野生動植物種として追加する（表1）。
 - ② 3種の国際希少野生動植物種について分類、種名等を変更する（表2）。
 - ③ 附属書Ⅰから削除された3種を国際希少野生動植物種から削除する（表3）。

3. 施行期日

令和8年3月5日 施行（予定）

4. その他

そのほか、罰則に関する経過措置を置く。

資料 1

(別紙 1)

表 1 今回追加する国際希少野動物種一覧 (施行令別表第 2 の表 2 関係)

| 科名 | 種名 (学名) | 種名 (和名) | 備考 |
|----------|--------------------------------|---------------|------|
| きりん科 | <i>Okapia johnstoni</i> | (オカピ) | — |
| レッサーパンダ科 | <i>Ailurus styani</i> | (ヒガシレッサーパンダ) | ※1、2 |
| あざらし科 | <i>Neomonachus</i> 属 | (ハワイモンクアザラシ属) | ※1、3 |
| ながすくじら科 | <i>Balaenoptera ricei</i> | (ライスクジラ) | — |
| おながざる科 | <i>Cercocebus chrysogaster</i> | (ゴールデンマンガベイ) | — |
| ぞう科 | <i>Loxodonta</i> 属 | (アフリカゾウ属) | ※4 |
| たか科 | <i>Gyps africanus</i> | (コシジロハゲワシ) | — |
| たか科 | <i>Gyps rueppelli</i> | (マダラハゲワシ) | — |
| ほおじろ科 | <i>Sporophila maximiliani</i> | (オオハシコメワリ) | — |
| あしなしとかげ科 | <i>Caribicus warreni</i> | (ワレンギヤリワスプ) | — |
| たてがみとかげ科 | <i>Amblyrhynchus cristatus</i> | (ウミイグアナ) | — |
| たてがみとかげ科 | <i>Conolophus</i> 属 | (オカイグアナ属) | — |
| くさりへび科 | <i>Bitis harena</i> | (ベールマウンテンアダー) | — |
| くさりへび科 | <i>Bitis parviocula</i> | (エチオピアアダー) | — |
| りくがめ科 | <i>Kinixys homeana</i> | (ホームセオレガメ) | — |
| とうだいぐさ科 | <i>Euphorbia bupleurifolia</i> | (鉄甲丸) | — |
| ゆり科 | <i>Aloe rugosquamosa</i> | (アロエ・ルゴスクアモサ) | ※1、5 |
| やし科 | <i>Jubaea chilensis</i> | (チリヤシ) | — |
| すべりひゆ科 | <i>Avonia quinararia</i> | (アヴォニア・クイナリア) | — |

※1 既存の種から種として独立したため、改めて指定することとなったもの。

※2 レッサーパンダからの分離独立であるため、適用日はレッサーパンダと同日の平成 7 年 2 月 16 日とする。

※3 モンクアザラシ属からの分離独立であるため、適用日はモンクアザラシ属と同日の昭和 55 年 11 月 4 日とする。

※4 アフリカゾウを属指定に変更するものであるため、適用日はアフリカゾウと同日の平成 2 年 1 月 18 日とする。

※5 アロエ・コンプレサからの分離独立であるため、適用日はアロエ・コンプレサと同日の平成 7 年 2 月 16 日とする。

表 2 今回学名及び和名が変更となる国際希少野生動物種一覧 (施行令別表第 2 の表 2 関係)

| 科名 | 種名 (学名) | 種名 (和名) | 備考 |
|----------|--|---------------------|-----|
| レッサーパンダ科 | <i>Ailurus fulgens</i> | (レッサーパンダ) | 変更前 |
| | <i>Ailurus fulgens</i> | (ニシレッサーパンダ) ※6 | 変更後 |
| ゆり科 | <i>Aloe compressa</i> (アロエ・コンプレサ) (<i>Aloe compressa</i> var. <i>paucituberculata</i> (アロエ・コンプレサ変種パウキトゥベルクラタ)、 <i>Aloe compressa</i> var. <i>rugosquamosa</i> (アロエ・コンプレサ変種ルゴスクアモサ) 及び <i>Aloe compressa</i> var. <i>schistophila</i> (アロエ・コンプレサ変種スキストフィラ) を含む。) | | 変更前 |
| | <i>Aloe compressa</i> (アロエ・コンプレサ) (<i>Aloe compressa</i> var. <i>paucituberculata</i> (アロエ・コンプレサ変種パウキトゥベルクラタ) 及び <i>Aloe compressa</i> var. <i>schistophila</i> (アロエ・コンプレサ変種スキストフィラ) を含む。) | | 変更後 |
| ゆり科 | <i>Aloe pillansii</i> | (アロエ・ピルランスイイ) | 変更前 |
| | <i>Aloidendron pillansii</i> | (アロイデンドウロン・ピルランスイイ) | 変更後 |

資料 1

| | | | |
|-----|----------------------------|------------------|-----|
| ゆり科 | <i>Aloe suzannae</i> | (アロエ・スザンナエ) | 変更前 |
| | <i>Aloestrela suzannae</i> | (アロエストウレラ・スザンナエ) | 変更後 |

※ 6 すでに記載されている（レッサーパンダ）と新たに追加する（ヒガシレッサーパンダ）の違いを明確にするため、（レッサーパンダ）を（ニシレッサーパンダ）に変更するもの。

表 3 今回削除する国際希少野動植物種一覧（施行令別表第 2 の表 2 関係）

| 科名 | 種名（学名） | 種名（和名） |
|-------|--------------------------------|----------------|
| あしか科 | <i>Arctocephalus townsendi</i> | （グアダルーパーオットセイ） |
| あざらし科 | <i>Monachus tropicalis</i> | （カリブモンクアザラシ） |
| まき科 | <i>Podocarpus parlatorei</i> | （アンデスイヌマキ） |